上郡小学校 創立150周年記念



赤穂郡上郡町立上郡小学校創立150周年記念冊子編集委員会

創立150周年によせて

PTA 会長 山本 真也



上郡町立上郡小学校が創立150周年を迎えられましたこと、PTA を代表しまして心よりお祝い申し上げます。

本校は1872年(明治5年)に創立された、たいへん歴史のある学校です。明治・大正・昭和・平成・令和と様々な時代を乗り越え、歴史を刻んできました。その歴史の中で、今年、上郡小学校は鞍居小学校・赤松小学校と統合され11年目を迎えています。この鞍居小

学校・赤松小学校の歴史・伝統、また、大枝小学校・岩木小学校の歴史・伝統も含めての 上郡小学校だと思います。残念ながらコロナ禍ということで創立150周年記念式典は開催 されませんでしたが、鞍居小学校・赤松小学校それぞれの小学校歌をデジタル音源として 残していただけることになりました。

この150年、1世紀半の長きに渡る期間、先生方と保護者、地域の皆さまが手を取り合って、子どもたち一人一人の健全な育成を図る教育を実践されてきました。同窓生のご活躍はその成果の賜物だと思います。そして、そのよき伝統を引き継ぐのが今の子どもたちです。これからも夢や希望をもって登校する上郡小学校を実現できるよう次の世代へ引き継いでもらいたいと思います。

150周年という大変大きな節目にめぐりあうことができ、とてもありがたいご縁だと思います。私たち現役PTAも力を合わせ、地域の皆さまと共に、子どもたちの未来のために出来ることは全力で取り組んでいきたいと思っています。

また、創立200周年を、現在の在校生のみなさんが祝賀でき、素晴らしい未来を作ってくれるものと確信し、お祝いの言葉とさせて頂きます。

創立150周年を迎えて

上郡町立上郡小学校 校長 森中 誠

明治5年(1872)の学制発布と同時に、上郡小学校の前身が誕生 しました。学校沿革誌を紐解くと以下のように記録があります。『保 長、西脇久兵衛、明治5年佐用郡儒者岸平助ヲ招聘シ、上郡村ヲ通学

区域トシ、始メテ庠序ヲ起ス。』明治5年といえば、上郡町の偉人大鳥圭介公が明治新政府に入り、欧米各国へ視察や交渉のため歴訪をはじめた年でもあります。

この頃の学校は、今のような校舎はなく、民家を借りて学業が行われていました。それから150年を経て、この上郡小学校で子どもたちが昔と同じように友達と楽しく学び、遊んでいる姿があります。校長室に掲げられている歴代校長をはじめ、上郡の地で教育に携わり、繋いでいただいた先人や地域の方々のお陰であると感じています。また、上郡小学校、鞍居小学校、赤松小学校が統合してから10年が経ちました。それぞれの学校の沿革誌からは、いかに地域の方々に支えられ熱心に子どもたちへの教育が行われてきたかが伺えます。その思いをこれからも未来につないでいくことが今を生きる私たちの役目だと思っています。

おわりに、開校以来、本校教育のためにご尽力下さいました保護者、地域の皆さま、先輩の先生方には、本校の輝かしい伝統と校風を培っていただきましたことに深く敬意を表します。これからも未来を生きる子どもたちのため、本校の教育の充実のため、これまで同様温かく見守り、学校を支えていただきますようお願い申し上げます。

わが校150年のあゆみ【明治5(1872)年~令和4(2022)年】

明治 5年(1872) 学制発布 保長、西脇久兵衛氏が、佐用郡儒者岸平助先生を招いて、庠序(学校)を起こす。

明治 | 2年(|879) 篤信小学校と称する。

明治20年(1887) 小学校令公布 上郡尋常小学校(4年制)と改称する。

明治28年(1895) 校舎を改築する。

明治29年(1896) 須賀神社敷地を本校運動場に合併する。

明治38年(1905) 表校舎完成する。

明治39年(1906) 高等科が設置され、上郡尋常高等小学校と称する。

明治4 | 年(| 908) 西校舎を建設する。

大正 2年(1913) 寄付金により、校旗を新調する。

昭和10年(1935) 校章を制定する。

上郡尋常高等小学校歌が作られる。

昭和 | 3年(| 938) 児童増加により、公会堂を仮校舎として収容する。

昭和 | 6年(| 94 |) 国民学校令施行により、上郡国民学校と改称する。

昭和22年(1947) 学制改革により、上郡小学校と改称する。

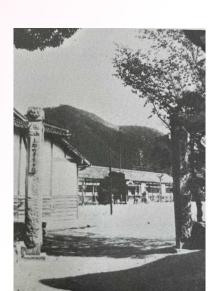
新たに校章を制定する。(現校章)



昭和初期の校舎



昭和初期の校舎



国民学校時代の校門と校舎

昭和26年(1951) 木造2階建て本館が建つ。

昭和30年(1955) 上郡町・高田村・鞍居村・船坂村・赤松村を合併して新上郡町が 発足する。

昭和40年(1965) 上郡小学校歌が作られる。(現校歌)

昭和43年(1968) 体育館が竣工する。

昭和47年(1972) 県学校安全教育優良校として表彰される。

昭和48年(1973) 新校舎(北校舎)竣工する。(鉄筋3階建 12教室) プールが竣工する。

昭和52年(1977) 県医師会より健康教育推進協力校として表彰される。

昭和56年(1981) 創立百周年事業として国旗掲揚柱の設置と記念誌を発刊する。

昭和60年(1985) 旧校舎を取り壊す。

昭和6 | 年(| 986) 新校舎(南校舎)が竣工する。(鉄筋3階建 職員室 実技教室 北校舎との渡り廊下 他)



木造2階建て校舎 本館



木造2階建て校舎横に 鉄筋3階建て新校舎



鉄筋3階建て校舎(北校舎) 建築時



北校舎と南校舎が渡り廊下で つながれた昭和後期の校舎

平成 4年(1992) 県学校安全優良校として表彰される。

平成 8年(1996) 地域改善対策としての教育実践発表会を実施。

平成 9年(1997) 自転車置き場、雲梯、登り棒設置。

平成 | 4年(2002) パソコンルームに児童用パソコン設置。

平成 18年(2006) 兵庫県造形教育研究大会を実施。

平成22年(2010) 校舎、体育館耐震工事に伴う改築。

平成24年(2012) 鞍居小学校・赤松小学校と統合する。

平成25年(2013) 給食開始。

平成27年(2015) 兵小研中西播特別活動研究大会を実施。

令和 元年(2019) 全教室にエアコン設置。

令和 2年(2020) 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため

臨時休業。(3.3~3.23)(4.7~5.31)

普通教室に液晶プロジェクター設置。ICT校内LAN環境整備。

GIGAスクール構想による | 人 | 台端末環境整備。

令和 3年(2021) 兵小研播磨西地区書写教育研究大会を実施。



現在の校門と校舎



現在の業間休みの風景 子どもたち

歴代校長

初代	岸	平助	(明治5.6~7.2)	23代	岡本	八郎	(昭和31.4~34.3)
2代	小山	三 平	(明治7.3~15.11)	24代	髙田	孝	(昭和34.4~38.3)
3代	永 井	八重吉	(明治14.8~18.12)	25代	三浦	省弌	(昭和38.4~43.3)
4代	江 見	新太郎	3(明治18.12~19.8)	26代	矢 田	正	(昭和43.4~47.3)
5代	上 坂	和太郎	3(明治19.8~22.11)	27代	矢 田	克巳	(昭和47.4~52.3)
6代	竹田	文 策	(明治22.11~26.3)	28代	西川	勝次郎	(昭和52.4~56.3)
7代	田中	延 次	(明治26.4~27.3)	29代	山本	信也	(昭和56.4~59.3)
8代	北畠	竹之助	(明治27.3~30.9)	30代	丸山	岩夫	(昭和59.4~62.3)
9代	竹内	延 次	(明治31.5~33.4)	31代	小 谷	幸盛	(昭和62.4~平成2.3)
10代	田中	助次郎	3(明治33.4~34.10)	32代	藤本	義 弘	(平成2.4~4.3)
11代	福 井	嘉 忠	(明治34.11~39.3)	33代	森中	正 行	(平成4.4~7.3)
12代	桂	芳 松	(明治39.4~39.4)	34代	吉 村	修	(平成7.4~10.3)
13代	髙 松	清 喜 次	(明治39.4~40.5)	35代	坂 越	忠和	(平成10.4~13.3)
14代	石 黒	勵助	(明治40.5~42.11)	36代	中山	政 仁	(平成13.4~19.3)
15代	塚 田	猛 夫	(明治43.1~44.9)	37代	片山	郁 彦	(平成19.4~22.3)
16代	大川	金 弥	(明治44.9~大正6.4)	38代	岡本	浩	(平成22.4~24.3)
17代	森中	美郎	(大正6.5~昭和4.3)	39代	中山	敬	(平成24.4~26.3)
18代	中西	鉄 治	(昭和4.4~6.3)	40代	山本	明彦	(平成26.4~28.3)
19代	古澤	謙治	(昭和6.3~15.3)	41代	川端	淳	(平成28.4~30.3)
20代	杉本	正 行	(昭和15.3~21.10)	42代	笹井	茂 行	(平成30.4~ 令和2.3)
21代	竹一	義男	(昭和21.10~25.4)	43代	大谷	秀之	(令和2.4~4.3)
22代	横 山	確	(昭和25.4~31.3)	44代	森中	誠	(令和4.4~)

鞍居小学校 統合までのあゆみ【明治5(1872)年~平成23(2011)年】

明治 5年(1872) 学制発布 尾長村谷に日昇学校、野桑村に旗陽学校、金出地村に 金谷学校、大富村に開蒙学校を設立。

明治 8年(1875) 4校を合併して旗陽小学校を野桑村に設立。

明治 | 8年(| 885) 学区改正に基づき、上郡村篤信小学校第3番学区の分校となる。 篤信小学校旗陽分校

明治 | 9年(| 886) 小学校令公布。

明治20年(1887) 野桑簡易小学校と改称する。

明治22年(1889) 校舎を新築する。

明治24年(1891) 鞍居尋常小学校と改称する。

明治36年(1903) 鞍居尋常高等小学校と改称する。

大正 4年(1915) 校舎増築工事が竣工する。

大正 5年(1916) 鞍居村立鞍居裁縫学校を附設する。

昭和 4年(1929) 講堂が竣工する。

昭和 | 6年(| 94 |) 国民学校令施行により、鞍居国民学校と改称する。

昭和22年(1947) 学制改革により、鞍居小学校と改称する。鞍居中学校を創立 し、校舎の一部を貸与する。

昭和24年(1949) 校舎 | 棟が落成する。

昭和27年(1952) 講堂前面の旧校舎を解体する。西側前面の校舎屋根替並びに 一部を改築する。

昭和30年(1955) 鞍居幼稚園を併設、開園する。

昭和42年(1967) 鞍居小学校歌が作られる。(現校歌) 校旗(寄贈)入魂式。

昭和45年(1970) 県国語研究発表会を実施。

昭和47年(1972) 新校舎が竣工する。

昭和49年(1974) プールが竣工する。

昭和50年(1975) 創立百周年記念行事を実施、並びに百周年記念碑を設立する。

昭和55年(1980) 講堂を取り壊す。

昭和56年(1981) 体育館が竣工する。

平成 3年(1991) 校舎を増築する。(視聴覚室、家庭科室、放送室)

平成 | 4年(2002) 児童用パソコン設置。

平成24年(2012) 鞍居小学校閉校 鞍居・赤松・上郡3小学校が統合する。



とんど(左義長)行事



鞍居小学校全景

赤松小学校 統合までのあゆみ【明治5(1872)年~平成23(2011)年】

明治 5年(1872) 学制発布。岩木村に知新校、苔縄村に教黌校、赤松村に旗雲校、 河野原村に修身校、楠村に積善校、小赤松村に宮渓校を設立。

明治 7年(1874) 大枝新村に至精校を設置。

明治 8年(1875) 修身校、積善校、旗雲校、宮渓校の4校を合併して老龍小学校と 改称する。(松雲寺を校舎として借り受ける。)

明治 9年(1876) 知新校、教黌校、至精校の3校を合併して収翼小学校と改称する。

明治 | 4年(| 88 |) 老龍小学校の校舎を赤松御屋敷に建設する。

明治 | 8年(| 885) 学区改正に基づき、収翼小、老龍小はそれぞれ上郡村篤信小学校第3番学区の分校となる。

篤信小学校収翼分校 篤信小学校老龍分校

明治 1 9年(1886) 小学校令公布。

明治20年(1887) 大枝新簡易小学校、赤松簡易小学校と改称する。

明治24年(1891) 大枝新尋常小学校、赤松尋常小学校と改称する。

明治34年(1901) 旭日村に大枝新尋常小学校旭日分教場を開校する。

明治36年(1903) 岩木尋常小学校が開校する。大枝尋常小学校と改称する。

明治39年(1906) 大枝尋常高等小学校と改称する。

大正 | 0年(| 92 |) 赤松尋常高等小学校と改称する。

昭和 | 6年(| 94 |) 国民学校令施行により、岩木、大枝、赤松国民学校と改称する。

昭和22年(1947) 学制改革により、岩木、大枝、赤松小学校と改称する。

赤松中学校を創立し、校舎の一部を貸与する。

昭和41年(1966) 岩木、大枝、赤松小学校を統合し、赤松小学校として発足する。

昭和42年(1967) 赤松小学校新校舎が竣工する。

昭和43年(1968) 赤松小学校歌が作られる。(現校歌)

昭和45年(1970) プールが竣工する。

平成 3年(1991) 校舎を増築する。

(視聴覚室、家庭科室)

平成 9年(1997) 第1次運動場拡張工事完了。

平成 | 0年(| 998) 第2次運動場拡張工事完了。

平成24年(2012) 赤松小学校閉校 赤松・鞍居・上郡3小学校が統合する。



赤松地区校区民体育大会



赤松小学校全景

上 郡 小 学 校 校 歌

作作 曲詞 秋 松 月直 胤男

あいるくなる。

上の知章もか

誇

らっつ

みあ手恵清緑 んあをみ水し

学我進舎川い

0

校がむに

母の

校だ

かし

おい

天

ヶの 丘

る

つ梅神

郡学恵小校を

上郡きます

·学校

٠٤,

=

も高

鞍 居 小 学 校 校

歌

赤 松 小 学 校 校 歌

作作 曲詞

秋月直胤松井利男

みあ今し歴白 んあ日の史旗 鞍居小学校 学ぶのだの 学が会に

あよ強高ひ緑

あいいいとか

ときは高い とうがやく

学

三

三

あよみ清集恵

あいんいまみ 子な願りゆ

上ののい清た

郡学幸をいかな

つくる

校母の舎上

校だに

学丘満

びのち

居小我

が

た千

学

校 1= ٠٤,

みあ知教永恵 いて 学び舎に学ぶ が松小学は子に育 るさと 校つ を 0 だ

三 みあた歴白黄 たたえしあわせ へ歴史はかおる 三つ白旗山の 白い雲黄金花咲く 船岩や んなの 赤松小あ手をつなぎ なの はかおる 三つどもえ山の 白い雲 赤松 小学校 栄えゆく つくるのだ

作作 曲詞 秋月直 胤男

編集委員会メンバー

編集委員長 山本 真也 森中 編集委員 誠 杉本 真由

副委員長 寺本 淳 堀 佐苗

岡田 慎平 岩本 渉 藍 猶原

山口案有美

る

一東の空に 朝日射し 東の空に 朝日射し

中尾 静香

麻耶 山本

江見英里香